

## 社長の挨拶

最近頻繁に出てくる話題にリスキリングがあります。日本の国としてもこのリスキリングによって新たなスキルを身につけ新たな職務に転換する人を増やそうとしています。経済週刊誌「日経ビジネス」によると、「リスキリング=異なる職務に就くために、企業が社員に新しいスキルを習得させること」であり、「アップスキリング=企業が社員に現職のステップアップにつながるスキルを習得させること」となっています。社員に新たなスキルを習得させるリスキリングも重要ですが、弊社においては、まずはアップスキリングに取り組むことが必要ではないかと思っています。それは、現在の仕事に関するスキルを高度化することにより業務を効率化し生産性を高める、それが現状での業績に直結するものだからです。

ここで、特に派遣や請負などの人材活用の業種（人材ビジネス）では、一般的に人の入れ替わりが多いので、どうしてもすでに雇用している社員にスキルアップしてもらいよりもスキルをすでに持っている人を募集採用する方向にいてしまいがちです。それは社員のスキルアップのために人的投資を行おうとしても、スキルアップした人が辞めてしまえば元も子も無いからです。

しかしながら、現在のたいへんな人手不足の中では、スキルを持った人を募集採用するのは難しくやはり今いる人たちのスキルを向上させることが必要です。つまり、今働いている人たちにスキルアップの投資をするには、まずはその人たちの定着率を上げることに取り組んでいくことが何よりも必要だと弊社では考えています。



## 人材育成レポート44

扶桑社より出版の書籍「障害者雇用のすすめ」に弊社が紹介されました。

この本は、障害者の就労支援事業所の元経営者である古里 靖氏が、規模も業種も違う7社の企業に足を運んで取材をし、各社の取り組みから見えてくる障害者雇用のメリットや、成功のためにおさえおきたい“ツボ”を伝える一冊です。当社では2013年より障害者雇用を始め、現在では21名を雇用しています。

社内にノウハウが無く、何から始めてよいかわからないところからどのように進めてきたか、これまでの経緯や日頃のかかわりについてお話しさせていただきました。令和4年度の調査では、法定雇用率（2.3%）達成企業の割合は48.3%と、約半数の企業が未達成。雇用率はさらに引き上げられ、

雇用率はさらに引き上げられ、2026年には2.7%となることが決まっています。「雇用しないとイケないのはわかっているんだけど…」お困りの企業も多いとお聞きします。障害者雇用の推進に少しでもこの本がお役に立てれば幸いです。



## 現場管理からのお知らせ

弊社では改善体質の組織づくりのため、自職場改善活動と改善キャンペーンの2本柱で改善活動を推進しています。約半年間をかけて行われる第10回改善キャンペーンが7月からスタートしており、現場の安全、5Sから品質管理、作業効率改善といった多岐に渡る改善活動が各職場で行われています。今年は改善件数2000件を目標値に掲げており、9月時点では約1500件の改善報告が寄せられています。非常常作業を誰でも行えるように作業手順書の作成や品質にバラツキが出ないように不良サンプルの掲示や品質規格の見える化など、各職場の特色に沿った改善が行われています。

少しでもお客様のお役に立てるよう、今後も改善活動に取り組んで参ります。

もし弊社の改善活動やその他製造現場取り組みにご興味がありましたら、お気軽にご連絡ください。弊社の知識、経験が少しでもお客様のお役に立つと幸いです。



## 営業(S&S事業)のお知らせ

現在弊社のエンジニア育成事業（SES事業）におきまして、10月より新たに2名無事デビューし、合計4名のエンジニアが在籍しております。研修期間のカリキュラムの最後には、今までの学習を活かして、自分でゼロからwebサイト・アプリを作成し、披露する場がございます。下記は、今回デビューしたエンジニア社員が作った成果物となります。様々な壁を各々で乗り越え、作り上げた研修生の努力の結晶です。弊社のエンジニア事業の取り組みにご興味がありましたら、お気軽にお問い合わせください。 【URL】 <https://kawai-ses.com/>



## 管理本部からのお知らせ

公認会計士・税理士・社会保険労務士の川相です。いよいよインボイス制度が10月からスタートします。課税事業者である法人、個人事業主にとっては事務負担の増加が待っており、免税事業者であった法人、個人事業主にとっても得意先との交渉で課税事業者にならざるを得ず、消費税の負担増が待っておりと、多くの事業者様にとっては何らかの負担が10月以降生じてくる事かと思えます。また、少額特例や2割特例、公共交通機関特例等の～特例であったり簡易インボイスであったり、これまで聞いた事のない言葉も登場して混乱をきたされる事業者様も多いのではないかと思います。

そのようなインボイス制度が始まりますが、もし何か疑問や解決したいという事がございましたら弊事務所まで何なりとご相談頂ければ幸いです。



川相商事  
TikTokアカウント

川相商事株式会社

<http://www.e4510.jp/>

川相商事

検索

■本社

〒571-0015  
大阪府門真市三ツ島5丁目6番24号  
TEL：072-883-1241/FAX:072-883-1261

■滋賀支社

〒525-0058  
滋賀県草津市野路東5丁目26番35号  
TEL：077-562-6278/FAX:077-567-2415